■工学域 電気電子系学類 数理システム課程

〇ディプロマ・ポリシー

数理システム課程は、本課程のカリキュラムに沿って、教育目標に掲げる以下の能力を身に付けたものに学士(工学)の学位を授与する。

- 1. 豊かな教養を身に付けることにより、数理システム工学の専門領域において、自然や環境、 社会や文化とどのような関係をもっているかを、理解することができる。
- 2. 数理システム工学の専門知識と技術を体系的に学び、応用できる。
- 3. 日本語で、数理システム工学に関連する文章を、読み、書くことができ、科学的論理的な議論ができる。
- 4. 数理システム工学について、英語を用いて論理的な文章を書き、口頭発表し、討議することができる。
- 5. 数理システム工学を利用することにより、社会の様々な問題を工学的手法を用いて分析することができる。
- 6. インターネットなどを用いて、数理システム工学に関する情報を収集し、分析し、判断することができる。
- 7. 数理科学や数理システム工学に関する専門知識と技術を利用することにより、社会の様々な問題を解決するための創造能力がある。
- 8. 数理システム工学が社会に及ぼす影響を認識し、技術者が社会に対して負っている責任を自覚し、高い倫理観がある。
- 9. 数理システム工学の知識を、生涯に渡って、自主的、継続的に学習する能力がある。